

11月15日(土)

名張市防災訓練開催

協力：桔梗が丘中学校

南海トラフの東側を震源とする地震を想定した防災訓練が行われました。蔵持地区では、中学生69人と区・自治会の役員など64人が参加しました。

蔵持市民センターには「蔵持地域災害対策本部」が設置され、名張市と地域が連携して体制を整えました。また、区・自治会では訓練を実施し、その結果を防災無線や蔵持地区独自のトランシーバーで報告する通信訓練も行われました。

防災訓練



例年通り各組長が各戸の安否確認し4役に報告。桔中生と一緒に受付しました。



車椅子は、難しく介護する苦勞がわかりました。



火起こし体験は、年々上達しています！



班長と桔中生で各家庭を訪問し、安否確認、在宅状況や怪我の有無を確認するとともに、防災倉庫の点検も実施しました。訪問の際、独暮らしの方の安否が確認できず、倒れているのではないかと心配になる事例の報告がありました。



桔中生で安否確認。「無事です」タオル掲示率は約60%でLINEの安否確認は242件で約30%。

「地域防災教室」～自分たちのまちは自分たちで守ろう

蔵小4年生

10月27日(月)、11月6日(木)に、蔵持小学校4年生を対象に「防災教室」が開かれました。名張川防災ステーションでは、応急担架作り、土のう作り体験など、蔵持市民センターでは、避難所開設体験、蔵清水の井戸の見学などを行いました。災害はいつ発生するかわかりません、この体験を通して小学生でもできる事、みんなで協力しあう事、準備の大切な事を学びました。

主催：防災部 協力：蔵持消防団・名張市役所

10月27日(月) 名張川防災ステーション



土のう作り



応急担架作り

11月6日(木) 蔵持市民センター

防災テントの組み立て



訓練です！

防災無線体験



手押しポンプ体験

